



戸田市未来の学び応援プロジェクト

(ふるさと納税を活用したクラウドファンディング)

学校発の提案を、**応援**しませんか？

未来の学びの実現に向けたクラウドファンディングについて

「戸田市から日本の教育を変える」をコンセプトに、これまでの教育・学校の「当たり前」を問い直す、学校主体の夢のある学校改革や教育委員会による産官学連携の下での教育改革を通じた未来の学びの実現に向け、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施。確保した資金は、一般の寄附金と併せて、戸田市未来の学び応援基金へ積立て。

実施期間

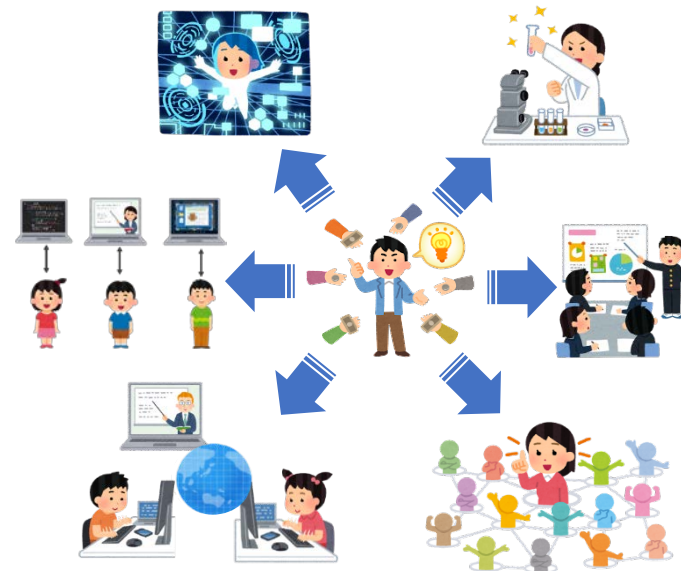
令和5年10月から令和6年3月まで

対象テーマ

PBL（課題解決型学習）、部活動の地域移行、デジタルの活用、自然体験、インクルーシブ教育、教師の資質向上など

寄附者への還元

ホームページ等を通じて事業成果報告（高額寄附者は別途検討）



脱・自前主義

脱・教師主導

脱・正解主義

脱・予定調和

脱・3K
(経験と勘と気合い)

未来の学びの実現に向けた5つの要件

提案は、次の要件のうち、**全部又は一部**を満たし、これまでの教育・学校の「**当たり前**」を問い直す**全国的なモデル**となるもの（戸田市未来の学び応援基金条例第2条に規定）

脱・正解主義

正解を探し求める学習から、正解のない課題に取り組む学習や主体的に課題を設定する学習へ転換し、教科等横断的な学び等を実現すること

1

脱・自前主義

学校が全ての教育活動を行うのではなく、産官学や地域の資源を取り入れながら、社会に開かれた教育課程を真に実現する、持続可能な教育及び学校を目指すこと

2

脱・予定調和

教師により計画された学習に子ども達が取り組むのみならず、想定外の学びや挑戦による失敗を通じたワクワク感や深い学びを実現すること

3

脱・教師主導

教師が主導する授業や全ての子ども達が一斉に同じ内容を学ぶ授業から、子どもが主導する学びや個別最適な学びに転換するとともに、子ども同士の、又は子どもと教師の対話によるフィードバックを行うことを通じて、子どもも教師も協働して学び続ける学校を真に実現すること

4

脱・経験と勘と気合い

教師の経験、勘及び気合い（3K）のみによる指導から脱し、暗黙知の共有化及び形式知への転換並びに学習状況の可視化等を通じて、客観的な根拠を参照した政策及び実践を目指すこと

5

未来の学びの実現に向けた各学校等からの提案内容（令和5年度分）

学校主体の夢のある学校改革

- ・専門家活用による**PBL**（課題解決型学習）の推進
- ・子供たちの学びと実社会をつなぐ**PBLプラットフォーム**開発
- ・**自然体験**を核とした学校づくりーフルーツロードー
- ・学校全体での**インクルーシブ**教育の推進
- ・すべての子供たちにとって**居場所**となる学校づくり
- ・教師を伴走支援！**多層型支援システム**の構築
- ・「生徒を主語」とするための**教師の学びをサポート**
- ・**メタバース技術**を活用した美術館の継続と発展
- ・**部活動の当たり前を問い直す**スポーツクラブの設立



教育委員会による産官学との連携の下での教育改革

- ・**匠の技**の可視化について



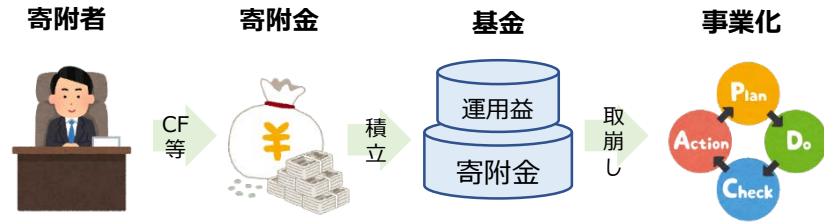
※ 仮に各提案に必要な経費が全て確保できなかった場合でも、各プロジェクトは優先順位を定めるなどした上で、実施する。

※ 仮に全ての提案の実施に必要な経費以上の資金が確保できた場合には、ある学校の提案内容を他の学校で実施することなど、基金の設置目的及び基本理念を踏まえた他のプロジェクトを実施することに活用予定。

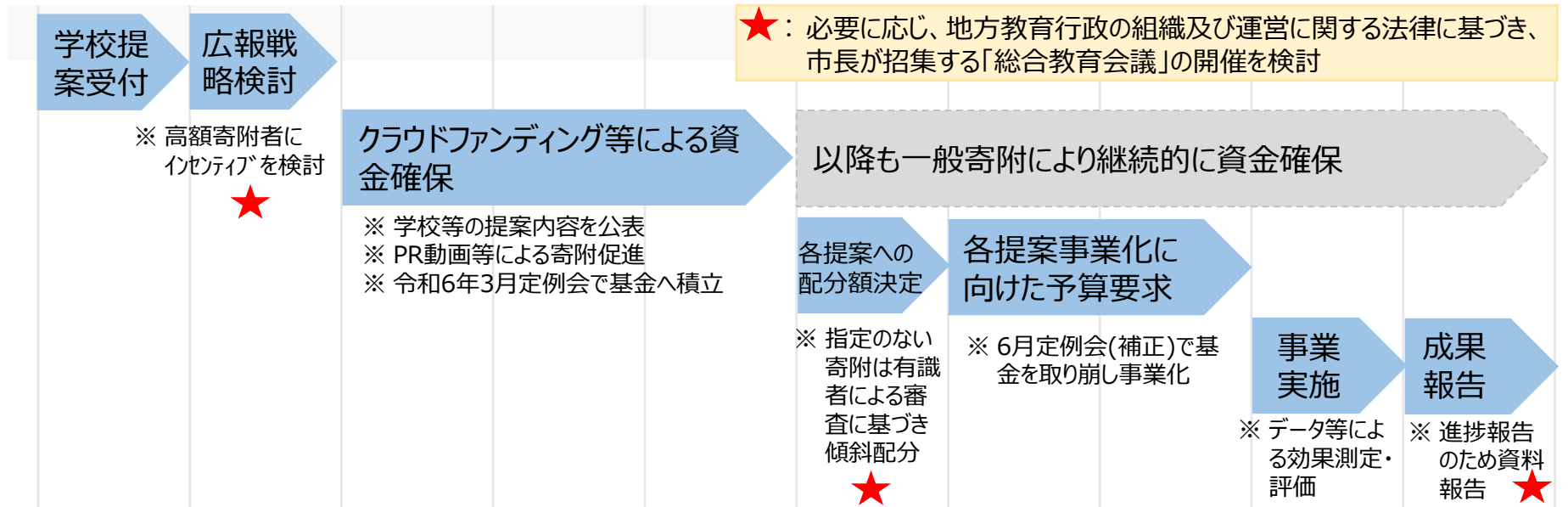
戸田市未来の学び応援基金の活用について

設置目的

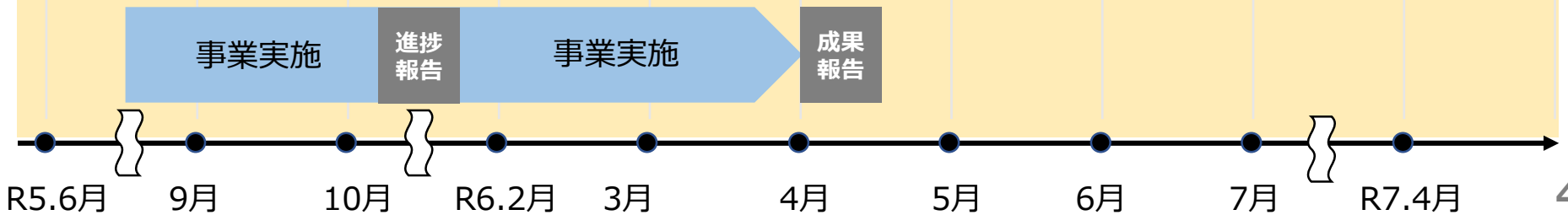
本市の学校を日本の教育改革のモデルとするという趣旨に基づき、学校主体による夢のある学校改革や教育委員会による産官学連携の下での教育改革を通じた未来の学びの実現に要する経費を寄附等により確保し、年度を超えて機動的に運用



R5提案事業の今後のスケジュール (現時点での想定であり、今後変更が有り得る)



R4提案事業の今後のスケジュール



参 考 資 料

戸田市未来の学び応援基金条例①

(設置)

第1条 戸田市立の小学校及び中学校（以下「学校」という。）を日本の教育改革のモデルとするという趣旨に基づき、次条に規定する基本理念を踏まえつつ、学校主体による夢のある学校改革や教育委員会による産官学民連携の下での教育改革を通じ、未来の学びの実現に取り組むために要する経費の財源に充てるため、戸田市未来の学び応援基金（以下「基金」という。）を設置する。

(基本理念)

第2条 基金は、次に掲げる事項を基本とした未来の学びの実現のために実施するものとする。

- (1) 正解を探し求める学習から、正解のない課題に取り組む学習や主体的に課題を設定する学習へ転換し、教科等横断的な学び等を実現すること。【脱・正解主義】
- (2) 学校が全ての教育活動を行うのではなく、産官学民や地域の資源を取り入れながら、社会に開かれた教育課程を真に実現する、持続可能な教育及び学校を目指すこと。【脱・自前主義】
- (3) 教師により計画された学習にこども達に取り組むのみならず、想定外の学びや挑戦による失敗を通じたワクワク感や深い学びを実現すること。【脱・予定調和】
- (4) 教師が主導する授業や全てのこども達が一斉に同じ内容を学ぶ授業から、こどもが主導する学びや個別最適な学びに転換するとともに、こども同士の、又はこどもと教師の対話によるフィードバックを行うことを通じて、こどもも教師も協働して学び続ける学校を真に実現すること。【脱・教師主導】
- (5) 教師の経験、勘及び気合いのみによる指導から脱し、暗黙知の共有化及び形式知への転換並びに学習状況の可視化等を通じて、客観的な根拠を参照した政策及び実践を目指すこと。【脱・経験と勘と気合い（3K）】

戸田市未来の学び応援基金条例②

(積立て)

第3条 基金として積み立てる額は、第1条に規定する基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額を含めて当該積立てをする年度の一般会計歳入歳出予算（以下「予算」という。）で定める額とする。

(管理)

第4条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益金の処理)

第5条 基金の運用から生ずる収益は、予算に計上して、基金に繰り入れるものとする。

(繰替運用)

第6条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(処分)

第7条 基金は、第1条に規定する設置の目的に該当する場合に限り、処分することができる。

(委任)

第8条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が定める。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

～ 未来の学び応援プロジェクト ～

／ 学校発の提案を、**応援**しませんか？ ／



未来の学びの実現に向けたクラウドファンディングPR動画



▲視聴はこちら

令和4年度の寄附実績について

令和4年10月1日から令和5年3月31日までの間に、クラウドファンディングのサイトからの寄附と一般の寄附金をあわせると、**総額500万円の寄附**をいただいた。

戸田市未来の学び応援プロジェクト～ワクワクする未来の学びを一緒に実現しませんか？～

カテゴリー：子ども・教育



達成!

学校発の提案を、**応援**しませんか？

寄付金額

5,000,000円

100%

目標金額：5,000,000円

達成率

100%

支援人数

62人

終了まで

受付終了

📍 埼玉県戸田市（さいたまけん とだし）

♡ お気に入り

このプロジェクトは終了しました

各プロジェクトの内容及び指定寄附額について（令和4年度分）

各PJに対する**指定寄附額は約53万円**。指定のない約447万円の配分方針は次頁参照。

提案主体	タイトル	内容	指定寄附額
戸一小	PBLで子供たちの「やってみたい！」を叶えたい	戸田市の魅力をまとめた本の製作や野菜の栽培、企業と連携した木製品の開発など、 各学年でPBLを実施する経費	105,000円
戸二小	戸二小メタバース美術館「T2 - Museum」の設立	メタバースプラットフォームの構築 やVRゴーグル等物品調達費	10,000円
新曽小	創るために壊す	新しい「学校の当たり前」づくりのための 先進校の視察 や 教員研修 等の実施に係る経費	13,351円
笹目小	自然体験を核とした学校づくり	飼育小屋 、 学校ファーム の整備及び動植物の世話・管理・収穫に向けた 専門家のサポート に係る経費	10,000円
戸田東小	「新たな学びのカタチ」を子どもとともに	「子ども」と「地域」、「NPO」、「企業」等が主体的に マッチングできるプラットフォームの構築 等に係る経費	110,000円
戸田南小	全教育活動におけるインクルーシブ教育の推進	子供たちが、チームワークや自尊感情、他者理解などを学ぶための 体験プログラム の実施等に係る経費	10,000円
笹目東小	動物とふれあえる夢あふれる飼育小屋をつくらうプロジェクト	動物とふれあえる夢あふれる 飼育小屋 の建設や 動物ふれあいスペース の整備等に係る経費	10,000円
美女木小	“大人”と“子供”が共に輝く学校づくり	“対話”を通じた失敗を恐れず挑戦できる教師間の関係性の構築するための NPOコンサルティング 経費と、子供たちに多様な学びのチャンネルを提供するため、 様々な外部人材の招聘 に係る経費	63,000円
芦原小	インクルーシブな学校をめざして！～全ての子供たちにとって居場所となる学校に～	教職員研修 の充実、 専門家等による巡回相談 や アドバイザー の実施及び特別支援教育の視点も踏まえた芦原小版 オリジナルぱれっとルーム にするための整備に係る経費	20,000円
戸田市立中学校	Toda T・F・Cで戸田市の小中学生に陸上競技の楽しさを！	総合型地域スポーツクラブへの移行も視野に、 準備委員会 の設置や 運営母体 の設立、 指導者の確保 等に係る経費	70,000円
教育委員会	匠の技の可視化	優れた教職員の指導技術の伝承や普及のため、 授業中の子供達の発話と指導との関係を可視化・定量化 しより深く詳細に分析するための経費	95,128円

指定のない寄附金額の分配について

戸田市教育政策シンクタンクの外部アドバイザーによる審査を実施し、その結果を踏まえて各PJへの配分金額の傾斜を決定し、補助金化に当たってのベースとした。

趣旨

戸田市未来の学び応援プロジェクトについて確保した資金のうち、**プロジェクトの指定がない寄附金を分配する基準の大枠**を定める

日時

3/29（水） 10:00～11:00

開催方法

オンライン ※非公開（事務局とアドバイザーのみ）

審査

提案者による**プレゼン動画**を視聴いただき、以下の基準に基づき、**評価**を実施

評価基準

①プロジェクトの趣旨

- ・これまでの学校の当たり前を問い直す内容になっているか ・全国的なモデルになるか
- ・未来の学びの実現に向けた要件(条例2条に規定)を十分に踏まえた提案か

②提案の内容

- ・課題設定がしっかりなされているか ・課題の解決手法（提案内容）が具体的に示されているか
- ・提案の内容が持続可能なものか

③寄附したくなるか

- ・寄附したくなるようなメッセージ性が盛り込まれているか
- ・寄附者の共感を呼び、心を動かす“ワクワク”する内容が盛り込まれているか

④プレゼンの分かりやすさ

- ・提案資料が見やすく作成されているか ・説明が聞きやすいか（話すスピード、抑揚、間のとりかた等）
- ・（資料だけでは伝わらない）提案者の想いが伝わっているか

未来の学び応援プロジェクトの詳細はこちら！

○戸田市クラウドファンディング専用ページ

★PR動画や各提案の詳細資料も御覧いただけます！



戸田東小学校PBLプラットフォーム構築プロジェクト

子どもたちの学びを「つなぐ」 子どもたちの学びのプラットフォームの構築
～ 学びのコントローラーを教師から子どもへ ～

Before

- ▲ 学びの発信は、限られていた。【子ども】
- ▲ 学びのイメージがつかみにくい。【子ども】
- ▲ これまでどのようなプロジェクトがあったのかわからない。【子ども、保護者、支援者】
- ▲ 地域や外部との連携は教師が調整することになり時間が足りない。【教師】
- ▲ これまでのどのようなプロジェクトがあったかわからない。【支援者】
- ▲ 子どもたちがどのような学びを進めているのかわからない。【支援者】

Proposal

【アプリ概要】
子どもが学びを発信・子どもがサポートしてほしい内容を発信するプラットフォーム。保護者、地域の人、企業等が授業のサポートなど支援できること、子どもたちに解決してほしい課題などを登録。
子ども・支援者の登録内容によってマッチング、お知らせ機能有り。
○プロジェクト一覧（レスポンス機能「興味があります」⇒成果お知らせ）
○プロジェクト成果（レスポンス機能「いいね」）
○PBLサポート人材バンク（マッチング機能・お知らせ機能）
○プロジェクト一覧にやりませんかや協賛メンバー募集（掲示板機能）
○しのみクラウドファンディング（ランニングコスト補填・成果物の提供 等）
○教師用PBL研修コンテンツページ 一般用PBL説明コンテンツページ

Potential

- Self-Organized Learningで協働を促進
- 戸田市に特長
- コラボレーションのチャンスが拡大
- メタバースによるプレゼン大会の実現等

○戸田市教育委員会公式 note

学校発の提案を、
応援しませんか？

戸田市未来の学び応援基金

戸田市未来の学び応援プロジェクト

戸田市教育委員会note 2本

これまでの教育・学校の「当たり前」を問い直す、学校発のワクワクする提案を支援するプロジェクト（ふるさと納税を活用したクラウドファンディング）について紹介します！

公開中

★今回の募集にかける思いや応援メッセージを掲載します！



クラウドファンディングに係る令和5年度提案の募集について

「戸田市から日本の教育を変える」をコンセプトに、これまでの教育や学校の「当たり前」(※)を問い直す、**学校主体による「夢のある学校改革」**の提案や教育委員会による産官学連携の下での教育改革に対して経費を確保すべく、教育委員会としてクラウドファンディングを実施します。

校長先生のリーダーシップの下、**全国的なモデル**となる、学校からの意欲ある提案をお待ちしております！

(※) 本来であれば必ずしも子供達のためにならないにもかかわらず、関係者によって、時には無自覚・無意識のうちに、暗黙の前提として是認・維持されている事象・言動又はその背景にある考え方・価値観などのこと。

<提案募集概要>

昨年度プロジェクトを提案していない学校は、是非積極的に御提案ください！

- 次ページの**「未来の学びの実現に向けた5つの要件」**に示した要件の全部又は一部を満たすものが対象となります。
- 各学校で抱えておられる**「課題」**をまず**特定**していただき、その課題への対応策を**「既存の枠組み」**や**「前例」**にとらわれず、「在るべき姿」から逆算した上で、**どのような「当たり前」を問い直すか**考え、提案書類を作成願います。
- **「当たり前」を問い直さずに**、単に備品確保等を求めるものについては**該当しません**。
- 1校単独ではなく、**2校以上の学校（小中合同も可）による共同提案も可能**です。
- 昨年度提案を提出している学校は、以下①又は②の提案を可能とします。
 - ①昨年度獲得した予算では、提案したプロジェクトの目的を十分達成できない場合に、昨年度と同等の提案を行うこと
 - ②昨年度提案したプロジェクトが、今年度中に相当程度実現することが見込まれる場合に、新規の提案を行うこと

単独案件を2件以上提出することはできませんが、単独案件1件に加えて、共同提案1件に参加することは可能です。

ヒアリング等により必要に応じて確認させていただきます。

<提案内容を記載した資料>

- スライド3枚以内（表紙はカウントしない）
- ※ 中間提出8/9㍻切、最終提出8/24㍻切
- ※ 中間提出は、メールベタ打ち又はワード等でまとめたもので結構です。

<記載内容>

- 提案内容（課題、どのような「当たり前」を問い直すか、取組の方向性などを、市民目線で分かりやすく記載願います）
- 必要経費の概算金額
- 次ページの「未来の学びの実現に向けた5つの要件」のどの要件に該当するか